

資料1 運動部活動規約（例）

部活動は学校教育活動の一環として行われる活動であるので、その活動においては学校の全職員・保護者・PTA・地域などが共通の理解を図りながら、ある一定の規約の中で活動されなければならない。

□□中学校部活動のきまり

1 目的

- (1) 体力の増進、スポーツ技能の向上、個性や興味の伸張を図る。
- (2) 苦難に打ち勝つ忍耐力、他と協調する態度を養う。
- (3) 正しい礼儀、ルールを守る習慣を身につけ、生活態度を向上させる。

2 方針

- (1) 学校の管理下において計画・実施する教育活動として、顧問と職員会の方針・きまりを厳守する。
- (2) 常に学業との両立・調和に努める。

3 きまり

- (1) 平日の活動
 - ① 放課後を原則とする。
 - ※ 顧問が不在の時は原則として練習はできない。
- (2) 日曜日・祝日の活動
 - ① 顧問が同行している時に限り活動できる。
 - ② 活動開始は原則として〇：〇〇からとし、終了時刻はその月の終了時刻に準ずる。
 - ③ 活動時間は原則として半日程度とする。
- (3) 長期休業中の活動
 - ① 活動時間は原則として〇：〇〇から〇：〇〇とする。
 - ② 顧問は休業中の活動計画を提出しなければならない。
 - ③ 生徒の疲労等を考慮し、適度に休業日を設定する。
- (4) 活動時間の延長
 - ① 以下の事項を厳守の場合のみ、延長することができる。
 - ・保護者の同意を得ている。（下校時の安全等）
 - ・職員会の了承を得ている。
- (5) 練習試合
 - ① 顧問が計画し所定の計画書を校長に提出する。
- (6) テスト前における活動の停止
 - ① 中間テストの〇日前、期末テストの〇日前から活動の停止とする。（日曜日・祝日も含む）
- (7) 各種行事との関連
 - ① 活動においては、学校行事・生徒会行事・学級行事を優先する。
- (8) その他
 - ① 放課後、部活動生に指導を要する場合には、顧問と連絡をとる。
 - ② 部室は部活動以外の目的には使用せず、部活動中以外の出入りは禁止する。
 - ③ 日曜日・祝日・長期休業中に、学校で活動をする場合の自転車使用については、平日の自転車通学生に限る。運転に関しては、自転車通学のきまりをしっかりと守る。
 - ④ 開始・終了の時刻を厳守し、後片付けをきちんとする。終了時は寄り道をせず帰宅する。

4 入退部

- (1) 入部・退部は、所定の入・退部届けを学級担任を通して顧問に提出する。

5 部活動の停止

- (1) 学校のきまり等に違反した場合には、所属する部活動はすべて活動を停止し、校内の美化活動等を全部員で行う。停止期間は〇日間とし、それ以上は顧問の判断に任せるものとする。

6 活動終了時刻及び下校時刻

月	終了時刻	下校時刻	月	終了時刻	下校時刻
4	18:30	18:45	10	18:00	18:15
5	18:45	19:00	11	17:30	17:45
6	18:45	19:00	12	17:15	17:30
7	18:45	19:00	1	17:30	17:45
8			2	18:00	18:15
9	18:15	18:30	3	18:15	18:30

※天候などによって、終了時刻の変更がある。

資料2 部顧問会で協議する内容(例)

観点	内 容	留 意 事 項	具 体 例
態度育成に関する内容	<p>基本計画の共通理解</p> <p>試合や練習における態度の指導</p> <p>大会や練習時の服装や礼儀などの指導</p> <p>問題解決</p> <p>その他</p>	<p>ねらいとの関連から、具体的な指導内容を共通理解する。</p> <p>部活動によってどのような態度を育成するのかを共通理解する。立場を理解させながら指導することが大切である。</p> <p>中学生としてふさわしい服装や礼儀を指導する。</p> <p>部活動全体で統一するものと各部で計画するものを共通理解する。</p> <p>態度育成に関する内容の問題点や悩みなどをあげ、協議する。</p> <p>態度育成に関するその他の内容について協議する。</p>	<p>態度育成のために、何に指導の重点を置くか。 (年間指導計画)</p> <p>生徒の立場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習する立場 ・指導を受ける立場 (謙虚な心、向上心等) <p>あいさつの指導</p> <p>練習時の服装について</p> <p>ユニホームの選定等</p> <p>実態把握→問題解決→共通理解</p> <p>部活動の悩みなどの解決</p>
体力向上に関する内容	<p>部活動のねらいと体力向上との関連</p> <p>体力の実態把握</p> <p>体力向上の方法等の学習</p> <p>問題解決</p> <p>その他</p>	<p>ねらいとの関連から、重点指導内容などを協議する。</p> <p>生徒の体力の状況把握を行い、指導資料にする。</p> <p>中学生の体力向上について研究協議する。</p> <p>体力向上に関する内容の問題点や悩みなどをあげ、協議する。</p> <p>体力向上に関するその他の内容について協議する。</p>	<p>体力向上のために何に指導重点を置くか。 (年間指導計画)</p> <p>全国や県の成績との比較体力向上の具体的方法について</p> <p>実態把握→問題解決→共通理解</p> <p>部活動の悩みなどの解決</p>
技能向上に関する内容	<p>部活動のねらいと技能向上との関連</p> <p>中学校段階での技能向上のための方策 初心者指導の方法</p> <p>問題解決</p> <p>その他</p>	<p>ねらいとの関連から、重点指導内容等を協議する。</p> <p>スポーツの技能の系統的・段階的指導について協議する。</p> <p>新入部員の育て方や指導の仕方・指導事例などを研究協議する。</p> <p>技能向上に関する内容の問題点や悩みなどをあげ、協議する。</p> <p>技能向上に関するその他の内容について協議する。</p>	<p>技能向上のために何に指導重点を置くか。 (年間指導計画)</p> <p>一般的指導方法</p> <p>実態把握→問題解決→共通理解</p> <p>部活動の悩みなどの解決</p>
健康・安全の観点から	<p>部活動のねらいと健康・安全との関連</p> <p>活動時間等について</p> <p>活動の場所について</p> <p>生徒の健康状態と活動のあり方について 活動場所などの整備について</p>	<p>ねらいとの関連から、重点指導内容等を協議する。</p> <p>活動の時間を協議して、全部活動が共通して守るように配慮する。</p> <p>全部活動が公平に活動できるように配慮する。</p> <p>生徒の健康状態を考慮して、臨機応変な活動であるように配慮する。</p> <p>活動場所の整備の仕方や内容などの確認。</p>	<p>健康・安全のために何に指導重点を置くか。 (年間指導計画)</p> <p>部活動顧問会→職員会</p> <p>活動場所の工夫（ボールの飛ぶ方向等）</p> <p>集団風邪などとの関連</p>
自主的実践力の育成	<p>ねらいとの関連</p> <p>自主的な活動を育てる指導について 自主的な活動と指導との関連 リーダーの養成</p>	<p>ねらいとの関連から、重点指導内容等を協議する。</p> <p>意欲的な活動の計画等の学習や意欲の持たせ方等を学習する。</p> <p>放任にならないような配慮や各部の連携等について協議する。</p> <p>キャプテン会と連携を図る。</p>	<p>自主的実践のために何に指導重点を置くか (年間指導計画)</p> <p>実践事例研究</p> <p>実践事例研究</p>

資料3 部活動キャプテン会 活動内容(例)

月	部活動関連行事	会の内容
4	<ul style="list-style-type: none"> 部活動発足 部活動顧問決定 部活動紹介 	<ul style="list-style-type: none"> 各学校における活動方針の確認 部活動及びキャプテン会の意義について 部活動規則の確認 部活動紹介の要領確認
5	<ul style="list-style-type: none"> 入部届提出 	<ul style="list-style-type: none"> 新入部員への接し方 各部の活動状況報告及び問題点について
6	<ul style="list-style-type: none"> 各地区大会組み合わせ決定 選手推戴式 各地区大会 	<ul style="list-style-type: none"> 地区大会へ向けての心構え 推戴式の要領確認 地区大会参加について（留意事項の確認） 大会の結果報告
7	<ul style="list-style-type: none"> 県大会組み合わせ決定 選手推戴式 県総合体育大会 夏季休業中の練習計画決定 	<ul style="list-style-type: none"> 県大会へ向けての心構え（県大会出場部） 推戴式の要領確認（県大会出場部） 県大会参加について（留意事項の確認） 夏季休業中の活動について（留意事項の確認） 各部の活動状況報告及び問題点について 夏季休業中の活動状況について（登校日）
8	<ul style="list-style-type: none"> 新キャプテン会 	<ul style="list-style-type: none"> 部活動及びキャプテン会の意義について 部活動規則の確認
9	<ul style="list-style-type: none"> 体育大会での部活動紹介 	<ul style="list-style-type: none"> 部活動紹介の要領説明
10	<ul style="list-style-type: none"> 各地区大会組み合わせ決定 選手推戴式 各地区大会 	<ul style="list-style-type: none"> 地区大会へ向けての心構え 推戴式の要領確認 地区大会参加について（留意事項の確認） 大会の結果報告
11	<ul style="list-style-type: none"> 県大会組み合わせ決定 選手推戴式 県秋季体育大会 	<ul style="list-style-type: none"> 県大会へ向けての心構え（県大会出場部） 推戴式の要領確認（県大会出場部） 県大会参加について（留意事項の確認）
12	<ul style="list-style-type: none"> 冬季休業中の練習計画決定 	<ul style="list-style-type: none"> 冬季休業中の活動について（留意事項の確認） 各部の活動状況報告及び問題点について
1		<ul style="list-style-type: none"> 各部の活動状況報告及び問題点について
2		<ul style="list-style-type: none"> 各部の活動状況報告及び問題点について
3		<ul style="list-style-type: none"> 一年間の反省・次年度へ向けて

資料4 部活動キャプテン会 実施計画（例）・記録ノート（例）

実施計画（例）

1	目的	① 部活動について積極的に話し合い、意見交換をしながら、活動の充実を図る。 ② 全部活動の共通理解を図り、協力しようとする力を高める。
2	期日	平成〇〇年 〇〇月〇〇日（〇）
3	場所	〇〇〇〇室
4	時間	〇〇時〇〇分
5	内容	① 地区総合体育大会へ向けての心構え ② 各部からの現状報告 ③ その他
6	実施方法	・進行 〇〇〇〇〇部キャプテン 〇〇〇〇君 ・司会 〇〇〇〇〇部キャプテン 〇〇〇〇君 ・記録 〇〇〇〇〇部キャプテン 〇〇〇〇さん

記録ノート（例）

日時	平成〇〇年〇〇月〇〇日（ ） 〇〇：〇〇 ～ 〇〇：〇〇		
場所	〇 〇 〇 〇	司会	〇 〇 〇 〇
進行	〇 〇 〇 〇	記録	〇 〇 〇 〇
内容	1 地区総合体育大会へ向けての心構え 2 各部からの現状報告 3 その他		
記録	1 市総合体育大会へ向けての心構え（〇〇先生より） ・ ・ ・ 2 各部からの現状報告 ・ ・ ・		

資料6

校外活動（練習試合等）実施計画書（例）

〇〇中学校長殿

平成 年 月 日

_____部 顧問 _____印

下記のとおり、校外活動を実施したいと思いますので計画書を提出します。
記

主催者・大会名	練習試合・講習会・合宿・その他（ ）
指導者・引率者	
活動期日	平成 年 月 日（ 曜日）
活動時間	集合： 時 分： 場所（ ） 解散： 時 分： 場所（ ）
活動場所	
参加人数	1年（ ）人 2年（ ）人 3年（ ）人
対戦校等	
輸送手段	
備考	

この部活動の実施・計画を承認します。
平成 年 月 日

〇〇中学校
校長 〇〇 〇〇 印

資料 7

大会結果報告書(例)

〇〇中学校長殿

平成 年 月 日

部 顧問 印

下記のとおり、大会結果を報告いたします。

記

主催者・大会名	
大会 期 日	平成 年 月 日 (曜日)
対 戦 校	() 回戦 VS () 中学校 () 回戦 VS () 中学校 () 回戦 VS () 中学校
結 果	* 初戦敗退 * 3位入賞
感想(反省)	* 生徒達は、初の公式戦ということで、非常に緊張していた。そのため、もっている力の半分程度しか発揮できず、敗戦につながった。如何に日頃の練習で「練習は試合のつもりで」取り組ませるかが大切であると感じた。

資料 8

部活動入部願(例)

学級担任	印

年 組 番 氏名

私は、〇〇中学校、部活動 部に加入したいと思います。つきましては、保護者の同意をもとに入部願を提出いたしますので、許可していただきますようお願い申し上げます。

入部が許可されてからは、〇〇中学校の生徒として学校や部活動め規律を守り、互いに協力して体力・気力の向上や文化の創造に努力することを誓います。

同意書

こどもが上記の部活動に入部し、活動することを同意いたします。なお、部活動に参加させるにあたっては、学校や部活動の諸規定を守らせ、目標達成のために協力することを約束いたします。

平成 年 月 日

〇〇中学校長 殿

〇〇部顧問 殿

資料9

部活動退部願(例)

年 組 番 氏名

下記の理由で 部を退部したいと思いますので、許可くださいますようお願いいたします。

平成 年 月 日

〇〇中学校長 殿

部顧問 殿

退部理由

【保護者の意見】

資料 1 0 「個人情報保護法」及び「肖像権」に関する同意確認について（例）

各部活動保護者 各位

〇〇中学校
校 長
部活動担当

「個人情報保護法」及び「肖像権」に関する同意確認について（お願い）

陽春の候、皆様方におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃より部活動へのご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、宮崎県中学校体育連盟より標記のことについて確認を依頼されました。

つきましては、下記の内容をご確認の上、同意をいただけない場合には「同意しない項目の番号」を記入していただき、入部願と一緒に提出をお願いいたします。尚、同意される場合には提出の必要はありません。

記

1 大会における「個人情報」及び「肖像権」の利用は次の通りです。

- ① 大会プログラムへの氏名、学年、学校名の掲載
 - ② 参加資格の確認
 - ③ 会場の掲示板等への氏名、学年、学校名の掲載
 - ④ 成績に関して、氏名、学校名、成績（記録）の公表
 - ⑤ 大会開催中に許可された組織・企業による写真等撮影及び公開
 - ⑥ ホームページへの氏名、学年、学校名の掲載及び成績（記録）の掲載
- * ⑥については、九州大会・全国大会出場時

----- き り と り -----

の項目に関して、同意できません。

部

生徒氏名 _____

保護者氏名 _____

印 _____

〇〇中学校部活動検討委員会規約

(趣旨)

第1条 この規約は、〇〇中学校部活動検討委員会（以下「委員会」という）に関し、必要な事項を定める。

(目的)

第2条 本委員会は、生徒数の減少に伴い、〇〇中学校部活動の適正な活動を維持充実させるため部活動数の適正化を図るための考え方を整理し、校長の判断に資するために設置する。

(組織)

第3条

- 1 委員会は、21人の委員をもって組織する。
- 2 委員はPTA会長、副会長、各部活動等後援会会長、町スポーツ指導委員、校長、教頭、教務主任、部活動担当教諭をもってあてる。
- 3 委員以外にも、必要に応じて意見聴取できる方を招聘することができる。

(任期)

第4条 委員の任期は、委員会の設置期間とする。ただし、委員の所属に変更ができた場合は前任者の残任期間とする。

(会長及び副会長)

第5条

- 1 委員会に、会長及び副会長を各1名置く。
- 2 会長及び副会長は校長以外の委員から互選によって選出する。
- 3 会長は、委員会の会議を主宰し、委員会を代表する。
- 4 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を代理する。

(会議)

第6条

- 1 委員会の会議は、会長と校長の合議により招集する。
- 2 会長は、議事を進行する。

(庶務)

第7条 庶務は、教頭が担当する。

(設置期間)

第8条 委員会は本委員会の目的が達成されるまで継続して設置するものとする。

(その他)

第9条 この規約に定めるもののほか、委員会の運営の関し、必要な事項は委員会が定める。

部活動の廃部に関する規定

平成 年 月 日
〇〇〇立〇〇〇中学校

- 1 本校の部活動の廃部に関する規定を以下のように定める。
1年生の入部希望段階において、2年生の部員（1年次の活動実績があると学校が認める者）と1年生の入部希望者の合計が各競技の規定人数に達しない場合、廃部対象となる。

入部希望段階について

新入生については、4月は体験入部期間であり、入部届けを学校に提出する期間は5月上旬（連休明け）までとする。提出締切日までのことである。

ただし、それ以降の入部届けについては、基本的に受理されるが、規定人数を考える場合の1年生の入部希望者は、この時点で決定する。

- 2 規定人数は以下のとおりで、団体戦を組める人数とする。ただし、美術部については他の部活動の最低人数に合わせる。

	部活動	規定人数		規定人数
1	野 球	9	9	4
2	サッカー	8	10	4
3	男子テニス	6	11	3
4	女子テニス	6	12	3
5	男子バスケ	5	13	3
6	女子バスケ	5	14	3
7	男子バレー	6	15	3
8	女子バレー	6	16	3

- ① 1年生については、最後まで活動できる。
② 1年生については、その部活には入部せず、他の部活動を再度選ばせる。
③ 2年生については、新規入部を認めない。3年生引退後については、以下のとおりである。
- 【野球・サッカー・バスケットボール・バレーボールの場合】
- ・ 3年生の中学総体（夏季）が終わるまでは活動し、その後転部または退部とする。
 - ・ その時点で廃部とする。
- 【テニス・陸上・弓道・空手の場合】
- ・ 3年生の中学総体（夏季）が終わるまで活動し、その後個人戦出場のために1年間の活動期間を保障する。
 - ・ 2年生の活動終了後、廃部とする。
- 【ブラスバンドの場合】
- ・ 3年生引退後、転部または退部とする。
 - ・ 2年生の活動終了後、廃部とする。
- 【美術の場合】
- ・ 1年間の活動期間を保障する。
 - ・ 2年生の活動終了後、廃部とする。
- ④ 次年度以降も新入生の募集を行なわない。
⑤ 陸上、弓道、空手について
- ・ 規定人数については男女で考えていくが部としては男女を分けるものではない。
 - ・ 男女のいずれかが、陸上の規定人数に達しなかった場合は、その男女いずれかの募集を停止していく。
- ⑥ 募集停止後、その競技を行なっている生徒については社会体育として活動し、中体連の大会にも引率の教員をつけて参加することができる。
- 3 廃部対象となった部活動については
4 この規定は、平成 年度から適用される。

